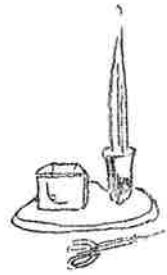


## 編集後記



本誌の執筆者が漸く固定化してきた感が強いので、できるだけ執筆者の幅をひろげたいという方針を立てました。佐藤・高倉・北村・小玉氏等が進んで御協力下さり、御多忙の中にもかかわらず、玉稿を送っていただきましたので、一応目的を達することができました。もう一つの発行予定の厳守という方針は、本誌の編集を初めて任された小生の不手際、と印刷所の方に団体関係の印刷が没到したため、実現できなかったことを深くお詫びします。最後に投稿なさる方に御願います。できるだけ当用漢字を使用して仮名遣いに留意されることと原稿を読み易く書いて下さい。校正に大変悩まされます。

(染矢記)

昭和四十一年九月二十五日 印刷  
昭和四十一年九月三十日 発行

会費 年五〇〇円

編集兼 代表者 渡 辺 澄 夫  
発行人

印刷人 高 井 久 雄

大分市上野

印刷所 三恵印刷株式会社

電話③三七七五・五六六五番

大分市駄ノ原 大分大学

教育学部国史研究室内

発行所 大分県地方史研究会

(振替 下関 五二九四番)